

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育センターすきっぷ 古賀教室		
○保護者評価実施期間	令和 8年 3月 4日		～ 令和 8年 3月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	令和 8年 3月 18日		～ 令和 8年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	特性に応じた専門性のある支援	日々の支援の中で、お子様の変化に気づくこと、どんな変化でも、支援会議の中で共有することを忘れずに取り組んでいます。専門職が多く配置されているため、相談しやすい雰囲気作りに努めています。	共通の視点を取り入れていきたいと考えています。ABAの視点・ICFの視点など、職員全員が同じ視点でお子様と関わるように進めていきたいと思っています。
2	保護者様のお困りごとを踏まえた療育・支援	日々、保護者様から学校やご家庭でのお困りごとについて、共有していただいております。そのお困りごとを軽減するために、何が必要なのか、支援会議等で話し合い、お子様一人お一人の支援を考えてます。	保護者様がいつでも相談できる事業所になれるよう、日々努めてまいります。また、ご相談いただいた内容に関しては、職員全員で考えていきます。
3	計画に沿った支援	個別支援計画に基づき、お子様一人お一人の支援を考えています。	共通の視点を取り入れていきたいと考えています。ABAの視点・ICFの視点など、職員全員が同じ視点でお子様と関わるように進めていきたいと思っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の機会が少ない	日々の療育の中で時間的余裕のなさ 地域との関係作り時間に時間が割けない状況	地域の施設への挨拶まわり等の検討
2	保護者様との情報共有の場が少ない	ご自宅へお送りする短い時間でしか、保護者様とお話できない状況。	保護者様が相談しやすい雰囲気づくり 日頃の支援内容について、詳しく発信していく
3	保護者様同士の交流の場が少ない	日々の療育の中で時間的余裕のなさ	日々の業務改善